

## 「5つの視点」の項目名一覧

## 1. 1人1人に着目した連続性のある指導・支援の充実（子どもたちへの支援の在り方等）

主な重点項目	目指す方向性
(1) 通常のカリキュラムの中でできる個別の配慮や支援を求めやすい雰囲気づくりの工夫	1 合理的配慮の実践の蓄積
	2 研修体制や関係機関等との連携の強化、校内支援体制の整備
	3 幼保小の連携
(2) 障害特性に応じた指導・支援方法の研究・周知	1 子どもが得意なことを生かす教育
	2 特別支援学校における読書活動の促進
	3 文化・芸術、スポーツ等に接する機会の確保
	4 県立特別支援学校との連携
	5 高等学校等との連携体制の強化
	6 ICT機器等の活用による指導・支援の推進
	7 ICT機器等に関する教職員のノウハウの構築
	8 医療的ケア児支援の体制構築
(3) 「個別の指導計画」、「個別の教育支援計画」及び「移行支援計画」の作成・活用	1 「個別の教育支援計画」等の有効活用
(4) 「交流及び共同学習」の推進	1 「交流及び共同学習」の充実
(5) 就労支援の充実、福祉等との連携	1 就労支援の充実、福祉等との連携
	2 作業学習プログラムの充実、特別支援学校同士のプログラムの相互活用

## 2. 相談支援体制の整備（保護者や学校、関係機関等への支援の在り方等）

主な重点項目	目指す方向性
(1) 関係局・機関等との連携強化、特別支援学校のセンター的機能の充実	1 教職員の研修体制の強化と教職員への情報提供の充実
	2 特別支援教育コーディネーターの複数配置
	3 本人・保護者の同意に基づいた検査内容や相談内容の共有
(2) 相談窓口等を分かりやすく周知	1 分かりやすい相談窓口の提示
(3) 学校や関係機関等に対する特別支援教育の理解の推進	1 就学先決定の仕組みに関する情報提供の充実
	2 就学前説明会での情報提供の充実
	3 早期支援の充実

## 3. 教員の専門性の向上、外部人材等の活用（専門性確保の在り方等）

主な重点項目	目指す方向性
(1) 教職員の指導力及び専門性の向上	1 教職員全体の特別支援教育の理解促進
	2 特別支援学級、特別支援学校等の教員に求められる専門性
(2) 特別支援教育担当者やコーディネーター等への研修の充実	1 各種研修に様々な人材が参加できる体制づくり
	2 研修プログラムの充実及び研修機会の確保
(3) 専門性の継承、中核教員の育成	1 中核教員の育成、専門性の確保等
	2 専門性の高い教員の確保
(4) 外部人材等の配置・活用、多面的な支援の充実	1 外部専門家等の派遣
	2 教育的ニーズに応じた人材等の確保・活用
	3 地域の教育資源の組合せによる多面的な支援の充実
	4 私立幼稚園に対する支援
	5 就学前期の指導・支援の充実

#### 4. 障害者理解の促進（社会への働きかけの在り方等）

重点項目	目指す方向性
(1) 特別支援教育の理解促進(市民や関係機関、教職員、子どもたちへの情報提供)	1 人権意識の向上
	2 個別の配慮を必要とする子どもたちを地域で支える意識の向上
	3 就労支援等の充実
(2) 特別支援学校や特別支援学級の活動紹介	1 特別支援教育に対する理解の促進
	2 子どもたちの頑張る姿を社会にPRする機会の確保
(3) 「交流及び共同学習」の推進	1 「交流及び共同学習」の充実
(4) 市民や企業の協力を踏まえた教材・教具・作品づくりなど	1 市民や企業の協力を踏まえた教材・教具・作品の作成

#### 5. 施設・設備面の整備（多様な学びの場の整備の在り方等）

重点項目	目指す方向性
(1) 教育的ニーズに応じた学校施設・設備の整備	1 施設・設備面の整備
	2 教育環境の整備
(2) 特別支援教育の対象者数の増加等への対応	1 特別支援学級の設置
	2 通級指導教室の設置
	3 特別支援学校の再編整備